

令和3年度

## 当初予算の概要

問い合わせ先／市役所財政課財政係 ☎76-8113

一般会計、特別会計、企業会計の合計で

予算総額 **450億2,346万円**

## 各会計別予算

会計名	予算額	前年度対比		
		増減額	増減率(%)	
一般会計	248億 円	△2,000万円	△0.1	
特別会計	国民健康保険	66億8,600万円	△4,000万円	△0.6
	土地取得	3億 円	△6,100万円	△16.9
	旭平和墓園事業	6,900万円	△700万円	△9.2
	介護保険	56億1,400万円	△4,900万円	△0.9
	後期高齢者医療	13億3,500万円	△1億 600万円	△7.4
	小計	140億 400万円	△2億6,300万円	△1.8
企業会計	水道事業	22億3,818万6千円	△2,977万8千円	△1.3
	公共下水道事業	39億8,127万4千円	1億6,438万2千円	4.3
	小計	62億 1,946万円	1億3,460万4千円	2.2
合計	450億 2,346万円	△1億4,839万6千円	△0.3	

一般会計／福祉、都市整備、教育など、市の主な事業を実施するための会計

特別会計、企業会計／保険料や使用料など、特定の歳入をもって、特定の事業を実施するために一般会計と区分した会計

## 令和3年度 施政方針（要旨） 全文はホームページをご覧ください



▲施政方針演説を行う森和実市長

私が市長に就任して2年が経過し、この間を振り返りますと、本市に天皇、皇后両陛下をお迎えした全国植樹祭や、全世界で猛威を振っている新型コロナウイルス感染症への対応など、目まぐるしく時が過ぎた気がいたします。

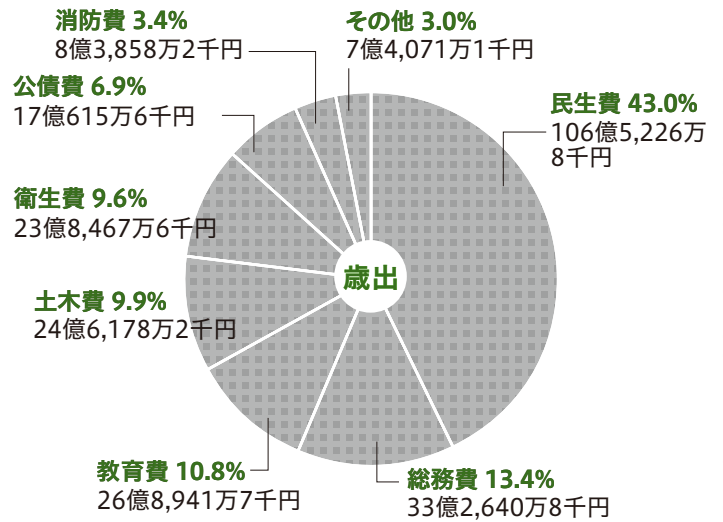
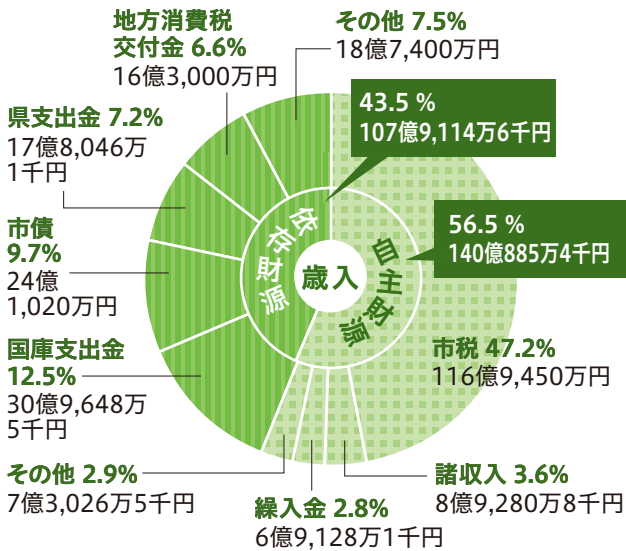
本来であれば、2020年は日本中が東京オリンピック・パラリンピックに沸き上がり、本市では市制50周年という記念すべき節目の年を

まち全体でお祝いする1年となるはずでした。しかし、新型コロナウイルスの影響により、私たちを取り巻く環境はすっかり変わってしまい、これまで当たり前であった日常が難しくなっていました。

こうした不自由で不安な生活から、市民の皆さまが1日でも早く抜け出せるよう、日々邁進してまいりました。この1年間、健康や生活に大きな不安やストレスを感じる中で、感染拡大防止にご協力くださいました市民の皆さまに心より感謝申し上げます。

今年に入り、再び緊急事態宣言が発せられる事態

一般会計予算(248億円)の内訳



**自主財源**／市が自主的に収入できる財源  
**依存財源**／国や県から交付されたり、割り当てられたりする財源  
**市税**／市民のかたに納めていただく税金  
**国庫・県支出金**／特定の事業のために、国や県から交付される財源  
**市債**／国や金融機関などからの借入金

- 自主財源の「その他」は、使用料及び手数料、繰越金など
- 依存財源の「その他」は、地方交付税、地方譲与税、地方特例交付金など

**民生費**／高齢者や障がい者の福祉サービスや子育て支援などに関する経費  
**総務費**／市有財産の維持管理、税務、戸籍、選挙などに関する経費  
**教育費**／学校教育や社会教育などに関する経費  
**土木費**／道路、公園、河川の整備・維持管理などに関する経費  
**衛生費**／健康づくり、ごみ処理、環境対策などに関する経費  
**公債費**／市債の返済に関する経費

- 歳出の「その他」は、商工費、議会費、農林水産業費など

歳入	自主財源	市 税	個人市民税は前年度比5億470万円9.1%減少、法人市民税は前年度比2億420万円39.3%減少、固定資産税は前年度比1億960万円2.3%減少、市税全体では前年度比8億1,970万円6.6%減少の見込み
	依存財源	繰入金	公共施設の整備などに充当するため、2億3,000万円を公共施設整備基金から、不足する財源を補填するため、4億5,000万円を財政調整基金から繰り入れ
		地方交付税	新型コロナウイルス感染症の影響による市税の減収に伴い、前年度比2億3,000万円21.5%増加の見込み
			市 債
歳出	本年度に実施する重点事業や新規事業などを次ページ以降で紹介します		

になり、なかなか終わりの見えない状況が続いておりますが、間もなく市民の皆さまへのワクチン接種が始まります。市では、万全の体制を整え、ワクチン接種を進めるとともに、今後も状況に応じた感染症対策を適時適切に講じることができるよう、必要な対策を取ってまいります。

昨年は、「市制50周年記念事業を通して、次の50年に向けて種まきをしていきたい」と、抱負を述べました。しかし、市民の皆さまの健康と安全を守るために、市制50周年記念事業の一部延期や、市民祭をはじめとした多くのイベントの中止を決断せざるを得なくなり、コロナ

禍で市政運営することの難しさを実感した次第です。

新型コロナウイルス感染症は、未だ収束が見通せない状況ではありますが、市民の皆さまへのワクチン接種を開始することになり、希望の光も見えてきております。令和3年度は、新しい日常の中で改めて市制50周年をお祝いし、令和2年度に実施できなかったまちづくりを、感染症対策を講じつつ、市民の皆さまと一緒に作り上げていきたいと思っております。

新年度のスタートに当たり、再度気を引き締め、市民の皆さまと一丸となって新型コロナウイルス感染症を乗り越え、全力で市政運営に取り組む所存です。



## 新型コロナウイルス感染症を乗り越え、 みんなで作り上げるまちづくり

### 令和3年度予算 主要事業

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策を最優先に実施しながら、「こどもは宝、健康は宝、幸せづくりは宝」の実現に向け、着実にまちづくりを進めます。

#### 新型コロナウイルス対策・福祉

##### 新型コロナウイルス対策

10億2,347万円

感染拡大の防止や生活・雇用の維持と事業継続に対応するほか、日常生活・経済活動の回復とポストコロナを見据えた強靱な地域の構築などの取り組みを行います。

- ワクチン接種事業
- 感染拡大防止資機材整備
- 収入減少世帯の国保税減免
- 保育園用務員業務委託
- イベント感染症対策
- 公共施設などの感染防止対策
- 地域の魅力商品PR事業

##### 介護保険料据え置き

56億1,400万円(介護保険特別会計)

高齢化率の上昇が見込まれる中、介護給付費準備基金の繰り入れなどにより、保険料の上昇を抑制します。

また、介護サービスを安定的に利用できるようサービスの充実と適正な利用を促進します。

##### 日常生活用具給付の拡充

1,684万円

日常生活用具給付の対象種目に「人工鼻」と「暗所視支援眼鏡」を追加し、障がい者などの日常生活の向上および社会参加の促進を図ります。



#### 防災・防犯・交通安全

##### 市道巡検道線自転車道整備

500万円

自転車道整備工事に向けた実施設計を行うとともに、県や警察などの関係機関と協議を進めます。

##### 自転車用ヘルメット購入費補助

200万円

自転車の安全な利用を促進するため、自転車用ヘルメットの購入費を補助し、安全で安心なまちづくりを目指します。

## こどもは宝(子育て支援・教育)

### 高校生等の入院医療費無償化 300万円

入院医療費の自己負担分に対する助成範囲を、15歳になった年度末までから18歳になった年度末までに拡大します。

### 新生児聴覚検査費用補助 327万円

耳の聞こえに障がいのある乳児の早期発見を図り、聴覚障がいによる音声言語発達などへの影響を最小限に抑えることができるよう支援します。

### 旭小・西中学校校舎増築工事 4億9,503万2千円

児童数増加に伴うクラス増および特別教室などの不足に対応するため、旭小学校と西中学校の校舎増築工事を実施します。

### 小学校トイレ改修設計 933万9千円

防災・減災、衛生環境改善および新型コロナウイルス感染症対策として、旭・瑞鳳・三郷小学校のトイレを洋式化する工事の設計を実施します。

## 「ポストコロナ」を見据えたまちづくり

### 印場駅バリアフリー化整備の推進 1,250万円

印場駅南側から地下改札口までのアクセスを改善するため、エレベーター設置に係る実施設計を行うとともに、駅構内のエレベーター設置について、鉄道事業者との協議を進めます。

### 三郷駅周辺まちづくりの推進 1,500万円

市街地再開発事業などの都市計画決定に向けた事務を進めるとともに、事業参画者を募集し、資金計画や建物配置などの検討を進めます。また、地権者主体のまちづくり協議会や三郷駅前地区市街地再開発準備組合を支援します。

### 産業立地の推進 2,387万9千円

市内の商工業振興のため、令和2年度に引き続き産業立地施策の基礎となる調査を実施します。また、市内事業者による工場の新設に対して補助金を交付します。

### 北原山土地区画整理事業の推進 9億7,940万円

都市計画道路の早期供用開始に向け、建物移転を中心に事業が順調に行われるよう北原山土地区画整理組合を支援します。

予算の詳細はホームページをご覧ください ▶▶▶

尾張旭市 財政

検索